

第3学年 社会科学学習指導案

男子14名 女子18名 計32名

指導者 2組 担任 笹原 克彦

1 単元名 じこやじけんがおきたら

2 単元のねらい

事故や事件から自分たちの暮らしを守る社会の工夫や警察ではたらくの人々の役割、工夫、努力を理解する。(思考・判断、知識・理解)

自分たちの暮らしの安全と警察の仕事が密接に結びついていることを、地域での調査活動をもとに調べ、資料にまとめて伝え合う。(関心・意欲・態度、資料活用の技能・表現)

3 全体計画 全6時間

教科書の写真をもとに、道路の安全のために行われている工夫を考えるとともに、身の回りの道路の工夫について調べたいことを話し合う。	1時間 (本時 1/6時)
学校周辺の道路の施設や設備を調べ、わかったことを地図や写真を用いて話し合い、それらの施設が自分たちの暮らしに果たす役割を考える。	2時間
交通事故から暮らしを守るために警察がどのように仕事を進めているのか、ゲストティーチャーの話を聞いて考える。	1時間
ゲストティーチャーから聞いた話をもとに、マップに表したり、写真と文でノートにまとめたりして、警察ではたらくの人の役割を整理する。	1時間
自転車がなくなるなど身近に起こりそうな事件を想定し、そのときの警察の人の働きを考え、協力しながら仕事を進めている様子をまとめる。	1時間

3 本時の学習

(1) ねらい 教科書の写真を手がかりに、身の回りの道路には、安全のためにどんな工夫があるのかについて話し合い、課題を見付ける。

(2) 本時の展開

配時	学 習 活 動	教師の支援 評価の観点(方法)
	<p>1 教科書の写真を見て、安全のための工夫を考えて話し合う。</p> <p>これは、道路の写真です。何が見えますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が写っています。学校の帰りです。 ・電信柱がたくさんあります。 ・街灯があります。 ・体操服を着た子供が話をしている。 ・車が走っている。 ・道路の色が変わっているところがある。 	<p>「子供は何をしていますか」「電柱は何本ありますか」「どれが街灯ですか」といった補助発問を行うとともに、子供たちの見つけた事実を、マグネットスクリーンに書き込んでいくことによって、資料を詳細に見ることができるようにする。</p> <p>安全のための工夫を見つけるため</p>

この道路は、少し曲がっています。なぜ曲がっているのですか。

- ・車がスピードを出せないようにしている。
- なぜ、スピードを出せないようにするのですか**
- ・学校の近くだから、子供たちが安心して歩けるように。
- ・歩道につっこんできたら危険だから。

に、学校の近くであることに気づかせておく。

補助発問「自分たちの学校の前だったらどうですか」。

この道路には、安全のためのどのような工夫があるでしょう

この写真の道路には、他にも、安全のための工夫があります。できるだけたくさん見つけてノートに書きなさい。時間は3分です。

見つけた工夫を発表してください。

- ・歩道と車道の間には柱が立ててある。
- ・歩道が広いです。
- ・電柱に学童に注意と書いてある。
- ・道路の色を変えて、ここから先は注意するとわかるようにしている。
- ・夜も見やすいように街灯がある。
- ・歩道と車道の段差をなくして、渡りやすくしてある。

ノートの使い方を確認する。(左端に1マス分の縦線、日付、番号を振って箇条書き)

挙手させて発言させる。(挙手の仕方、話の聞き方の確認を行う) 児童の発言をスクリーンの画像に重ねて書き込む。

子供たちの発言に対して、それを工夫と考えた根拠も合わせて発言させる。「柱は何のためにありますか」「街灯があると、どういいのですか」

2 これからの学習課題を考える

写真の学校の前の道路には、安全のための工夫がいくつもありました。この中で、山室中部校区にあるものはどれですか。

山室中部校区の道路には、写真の他に安全のためのどんな工夫がありますか。できるだけたくさん予想してノートに書きなさい。

どんな予想を考えたか、となりの人と相談します。

自分の予想を発表しましょう。

- ・押しボタン信号が着いていて、渡りたいときにわたれるようになっている。
- ・道路のあちらこちらに標識がある
- ・「40」とか数字の書いてあるの。
- ・「止まれ」というのもある。
- ・歩道と車道の間にはブロックがある。
- ・カーブミラーがある。

工夫を確かめるには、どうしますか。

- ・実際に見てくればわかると思うよ。

わかりました、次の時間は、山室中部小学校の回りの道路の安全のための工夫が本当にあるか調べましょう。

写真に写っていない工夫があれば、予想して発言させる。

子供たちの発言に対して、それを工夫と考えた根拠も合わせて発言させる。「どんな標識ですか。」「それがどう、安全とつながりますか。」

この時間に話し合っ、一番見て確かめたいものをノートに書きましよう。どうしてそれを見たいと思ったのか、わけも書きましよう。

ノートには、写真から読み取った安全のための工夫、山室中部小の回りの道路と比較して考えたこと、次時の課題が書かれているか。

板書例

安全のための工夫

山室中部の工夫

押しボタン信号

安心してわたる

歩道と車道のブロック

安心して歩く

ひょうしき「止まれ」「40km」

車もゆっくり

カーブミラー

見通しをよくする

他にはあるかな

見学してたしかめよう

